

D I S C O V E R
MICHIGAN

ディスカバー・ミシガン



**MICHIGAN ECONOMIC
DEVELOPMENT CORPORATION**



目次

立地、アクセス、物流・交通	6
産業界のリーダー	8
質の高い豊富な労働力	12
ミシガンでの生活	14
投資とイノベーションの促進	16
インセンティブ、プログラム、支援	18



DISCOVER MICHIGAN

MICHIGAN: PURE OPPORTUNITY

ミシガン州は常に世界を動かしてきました。今日、ミシガン伝統の製造業とデザインは、技術革新の知見や優れた労働力と相まって、あらゆる規模の企業が成長しその果実を得ることができる最高の機会を生み出しています。



“ミシガンで
より大きな夢を”

ダグ ソン
共同創業者・社長
Duo Security at Cisco社

▶ **動画:** 事業拡大や移転に適したビジネス環境をお求めの企業様へ。ピュアなミシガンをお届けするピュアな機会。

ミシガン州は世界を動かしています。

今日、ミシガン州伝統の製造業とデザインは、イノベーションの知見と優れた労働力と相まって、あらゆる規模の企業がミシガン州で成長し、その果実を得ることが出来る最高の機会を生み出しています。ここミシガン州では、先進的な製造業、物流、自動車、モビリティ、電動化などの戦略的産業に携わる企業に対し、州内での事業開始、移転、成長をサポートするため、各企業のニーズに合う個別支援を提供しています。



私たちは、立地選定や融資サポート、サプライチェーンへのアクセス、人材の採用など、事業開始や移転に係わる各プロセスで不可欠なサポートを提供しています。また、Tax Foundationsが発表した「2020 State Business Tax Climate Index」では、ミシガン州はビジネスを行う上でトップレベルの州とされ、州全体で経済開発の機会を得るための力強い仕組みを備えています。

さらに、労働力に関してミシガン州に匹敵する州はありません。ミシガン州は、幅広いハイテク人材と競争力のある事業コストを提供しており、高等教育機関におけるSTEM分野の学位取得数では全米トップ10、エンジニアリング人材の集中度では全米1位にランクされています。さらに、全米の製造業労働力の21%以上を擁し、インダストリー4.0への対応を先導する熟練産業の経験を持つミシガン州は、全米でも類を見ないほどの人材の密度と多様性を備えています。また、ミシガン州で成長している企業の需要に応えるためMichigan Reconnect、Futures for Frontlinersプログラムを通じて、労働者の再教育、スキルアップを図っています。

私たちは、ミシガン州で働く人たちの勤労意欲に大きな誇りを持っています。仕事が終われば、ピュアミシガンがあなたを待っています。日常を離れ、活気に満ちた都市を探索したり、湖岸の壮大な砂丘からマスが泳ぐ清流、広大な森林の中を縫うように走る自転車用トレイルまで、アウトドアアクティビティを存分に楽しむことができます。また、私たちは自然を大切にしています。それは、私たちの生活にとって本質的なものであり、企業にとって必要とする人材を集め、成功するためには、生活の質が重要な役割を果たすことを知っているからです。

総合的な経済開発ツールキット、高度に熟練した人材、ビジネスに適した環境、質の高い生活など、ミシガン州にはビジネスを行う上で最適な環境があります。ミシガン州とそこで得られるチャンスをご紹介するmichiganbusiness.org/pure-opportunityを是非ご覧ください。

ようこそミシガンへ

ミシガン州知事
グレッチェン・ホイットマー



立地、アクセス & 物流・交通

“飛行機で、車で、見に来て
ください-見なければ信じ
られませんから”

グレッグ・シュワルツ
(StockX社 共同創業者兼COO)

ミシガンで世界とつながる

ミシガン州は、米国内で最もグローバルなつながりを持つ地域のひとつです。500マイル（800km）以内に米国とカナダの人口のほぼ半分と商業の中心地を抱える立地は、迅速な物流と競争力のあるコストを生み出し、市場への比類のないアクセスの良さを提供しています。輸送インフラ面では、世界各地へのアクセスに最適なマルチモーダルシステムが整備されています。



水路と港

ミシガン州には、33以上の商業貨物港があります¹。セントローレンス湾から五大湖の一つスベリオル湖までを繋ぐセントローレンス水路は、2,300マイル（3,700km）以上に及ぶ世界最長の商業水路です²。この水路はセントローレンス川を経由して大西洋につながっており³、毎年1億6,000万トン以上の貨物がこの水路を通過して域内及び海外に輸送されています⁴。



陸上輸送

米国とカナダの5,000億ドルを超える年間貿易のうち、25%以上が北米で最も活発な国境通過点である⁶アンバサダー・ブリッジを通過しています⁵。ミシガン州には通行料不要の高速道路を含む122,000マイル以上の道路が整備されています⁷。州内を行き交う貨物の65%はトラック、17%は鉄道で輸送されています⁸。29の鉄道会社が、約3,600マイル（5,793km）に及ぶ鉄道網で年間101トン以上の貨物を輸送しています⁹。



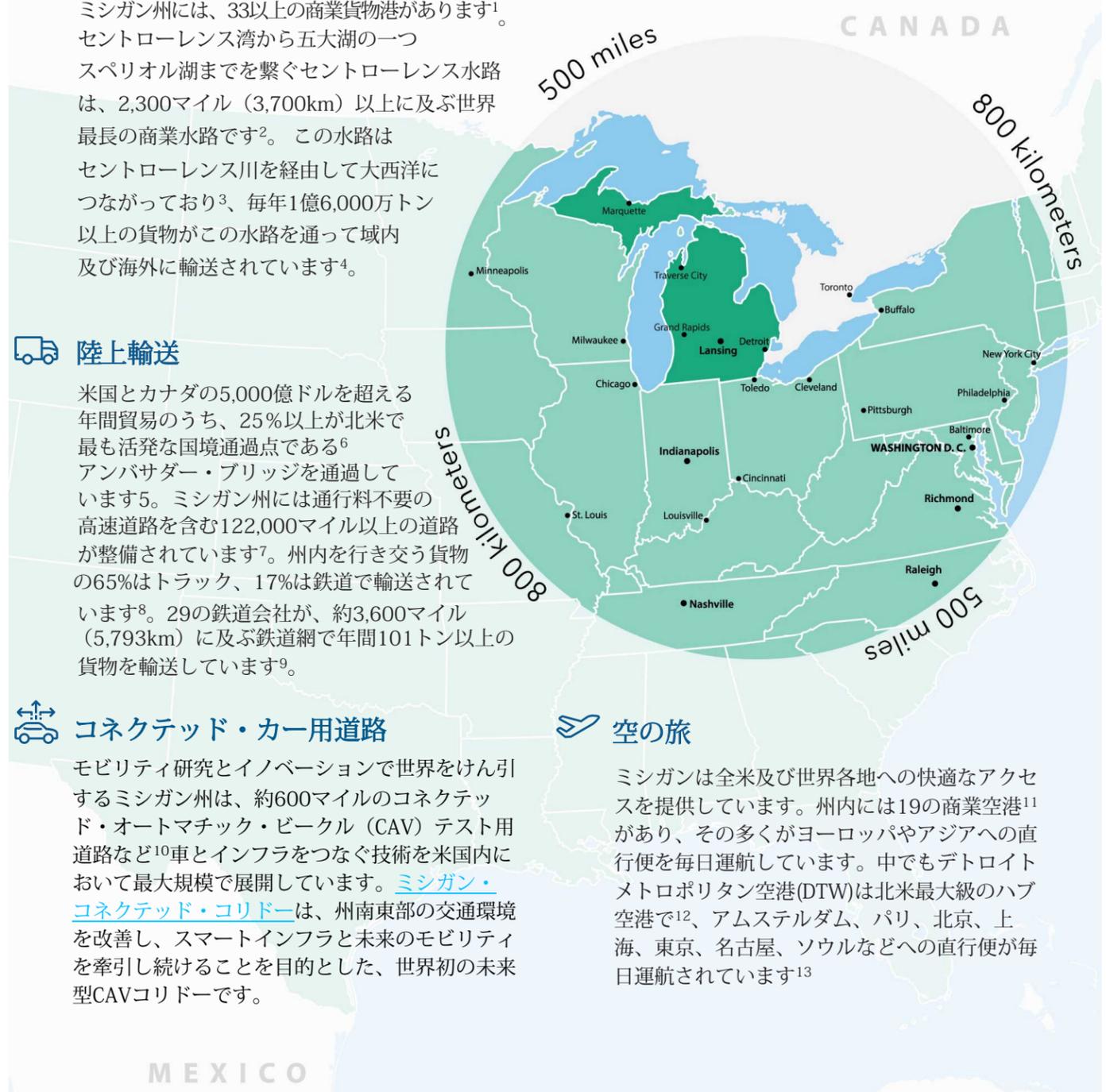
コネクテッド・カー用道路

モビリティ研究とイノベーションで世界をけん引するミシガン州は、約600マイルのコネクテッド・オートマチック・ビークル（CAV）テスト用道路など¹⁰車とインフラをつなぐ技術を米国内において最大規模で展開しています。ミシガン・コネクテッド・コリドーは、州南東部の交通環境を改善し、スマートインフラと未来のモビリティを牽引し続けることを目的とした、世界初の未来型CAVコリドーです。



空の旅

ミシガンは全米及び世界各地への快適なアクセスを提供しています。州内には19の商業空港¹¹があり、その多くがヨーロッパやアジアへの直行便を毎日運航しています。中でもデトロイトメトロポリタン空港(DTW)は北米最大級のハブ空港で¹²、アムステルダム、パリ、北京、上海、東京、名古屋、ソウルなどへの直行便が毎日運航されています¹³



1. ミシガン州運輸局 Fast Facts 2021 https://www.michigan.gov/Documents/MDOT/MDOT_fastfacts02-2011_345554_7.pdf 2. セントローレンス水路開発公社冊子“五大湖 セントローレンス水路” https://issuu.com/slsdc/docs/slsdc_marketing_brochure_2014 3,4. 米国グレートレイク港湾協会 The Great Lakes Seaway Navigation System. <https://www.greatlakesports.org/industry-overview/the-great-lakes-seaway-navigation-system/> 5. アメリカ国勢調査局 外国貿易 <https://www.census.gov/foreign-trade/balance/c1220.html> 6. アメリカ合衆国運輸省 アメリカ連邦高速道路局 Freight Management and Operations. https://ops.fhwa.dot.gov/freight/freight_analysis/ambass_brdg/ambass_brdg_ovrvw.htm 7,8,9. ミシガン州運輸局 Fast Facts 2021. https://www.michigan.gov/Documents/MDOT/MDOT_fast-facts02-2011_345554_7.pdf 10. デトロイト広域商工会議所 “Michigan is Automobility 2020”. 11. ミシガン州運輸局 Fast Facts 2021. https://www.michigan.gov/Documents/MDOT/MDOT_fastfacts02-2011_345554_7.pdf 12. Wright Realtor社. Michigan International and Major Airports. <https://www.wrightrealtors.com/links/airports/michigan.htm> 13. Detroit Region Aerotropolis. <https://www.detroitaero.org/the-region/airports/>; Flight Connections. <https://www.flightconnections.com/flights-from-detroit-dtw>

産業のリーダー

DISCOVER MICHIGAN

ミシガン州で起きている革命

ミシガン州が企業に選ばれるのは、多様で豊富な労働力、低廉な生活費、グローバルサプライチェーンへのアクセス、そして全米でもトップクラスのビジネス環境がそろっているからです。企業がなぜミシガン州を選ぶのか、ミシガン州の中核産業でその理由をご紹介します。

“未来をデザインすることは、私たちの仕事の一部です”

ジョン・リマネリ
ASX創業者兼CEO

先進の製造業¹⁴

ミシガン州では自動車産業が強い製造業の基礎を築きました。今日では他分野の産業がその知見を活用しています。強力な防衛や航空宇宙産業から、成長産業であるプラスチックや軽量炭素などの先端材料、自動化やロボットのための機械製造まで、州の持続的革新は、21世紀のものづくりを変えつつあります。

インダストリー4.0や自動化関連産業の雇用では全米トップにランクされています¹⁴。

軍用車両生産が全米最多で、国内総契約数の37%を占めています¹⁵。

先端材料に従事する労働力は全米で3番目、材料エンジニアは5番目の数を擁しています¹⁶。

ミシガン州にある**米国軽量材料イノベーション研究所と先進複合素材製造イノベーション研究所の研究施設が運営するLIFT**は、技術、材料、プラスチックに対する次世代の需要を掘り起こしています。



ミシガン州では、国内で最も多くの産業用ロボットが使われており、全体の12%を占めています¹⁷。



モビリティ&自動車生産¹⁸

ミシガン州は、モビリティ、電動化、そして最先端の自動車産業の本場であることを誇りにしています。世界中の多くの企業が州内のバッテリー産業や電動化ビジネスに投資を続けており、ここミシガンで未来の技術が開発、テスト、実用化されることを確かなものにしていきます。

モビリティと自動車の研究開発では全米トップで、国内の研究費総額の62%を占めています¹⁸。

ミシガンにはエンジニアリングの才能と商業・工業デザイナーが全米で最も集中しています¹⁹。

州内のOEMおよびサプライヤーの半数以上が、自動運転、つながる車、電動自動車に投資しており、コネクティッドカー・自動運転車両を推進している上位3州の1つです²⁰。

全米最多の自動車生産台数を創出しています²¹。



動画:

イノベーションをけん引するミシガン州のモビリティと電動化のエコシステム。

14. Emsi, 2020.4 (QCEW, 非QCEW, および自営業者). 15. アメリカ国防総省 (2018). 16. Emsi, 2020.4 (QCEW, 非QCEW, および自営業者). 17. マーク・ムロ (2017/8/14). "Where the robots are." ブルッキングス研究所 <https://www.brookings.edu/blog/the-avenue/2017/08/14/where-the-robots-are> 18. 自動車研究センター技術指標, 2020年第三四半期. 19. Emsi 2019.2 (非QCEW, および自営業者). (北米産業分類システム (NAICS) 541330). 20. MEDC 2019 Mobility Prospectus. 21. 自動車研究センターミシガン自動車産業ダッシュボード 2021年第一四半期.

エンジニアリング、設計、開発²²

ミシガン州は、伝統の製造業、優秀な人材、全国レベルの大学を抱えており、世界をリードするデザインハブになっています。エンジニアリング、試験、研究、専門的な設計サービスを中心に、ミシガン州は、ロボティクスや自動化分野における発見から医療機器技術まで、次世代の産業革新への道を切り開いています。

エンジニアリング、設計、開発（EDD）に携わる労働力の規模は全米4番目で、これら産業への雇用集中度は全米平均の約2倍となっています²²。

商業・工業デザイナー、工業エンジニア、機械エンジニアの雇用と集中度はNo.1²³。

ミシガン州の大学研究共同体では、州内の学術研究開発の92%、連邦政府から資金提供を受けた研究開発の94%が行われています²⁴。

ミシガン州の企業が2018年に研究開発に費やした金額は224億ドルで、全米第4位²⁵。



ミシガン州のEDD産業の雇用は、エンジニアリングサービス、試験所、物理科学とエンジニアリングの研究開発が中心となっています²⁶。



テクノロジー²⁶

ミシガン州にはテクノロジーの土壌があり、製造業とソフトウェア開発の融合により、テクノロジー分野が力強く成長する環境が整っています。アマゾン、マイクロソフト、グーグルなどの世界最大級のテクノロジー企業がミシガン州に投資しているのは、一流の人材を確保できるからだけでなく、研究開発においてミシガン州がリーダーシップを発揮しているからなのです。

技術職の雇用数や求人数の増加および従事する労働者の割合で、ミシガン州は上位12の州に名を連ねています³³。

85,000人以上の労働者がソフトウェアを中心とした技術産業に従事しており、ほとんどがコンピュータシステム設計と半導体製造を担っています³⁴。

人口10万人あたりの研究開発費は、最も革新的な州として全米第4位にランクされています³⁵。

2019年にモビリティ技術に投資されたベンチャーキャピタルは7億7,100万ドルで、2015年から53%増加しました³⁶。

ミシガン州には、21のSmartZoneと5つのイノベーションハブを含む、技術や技術を駆使したアイデアの商業化を促進するビジネスインキュベーターや技術的イノベーションハブがあります。



医療機器テクノロジー²⁷

ミシガン州は、製造業が盛んで、世界的な医療機器企業が集まっていることから、医療機器の開発と製造においてトップクラスの場所となっています。ファイザーやストライカーのような有名企業の本拠地であるミシガン州は、新しい医療機器技術の開発、試験、実用化において、全米で高い競争力を誇っています。

医療機器製造業の従業員数ではトップ10に入り²⁷、過去10年間で医療機器製造業の雇用が最も増加した州として全米7位にランクインしています²⁸。

医療機器テクノロジー事業の拠点数で全米7位²⁹。

2019年にミシガン州で投資されたベンチャーキャピタルの40%近くがライフサイエンス・ヘルスケア分野で、投資先の中では最大の産業分野となっています³⁰。

国立衛生研究所（NIH）から資金提供を受けた医療研究機関中、ミシガン大学は第3位にランクされています³¹

ミシガン州の大学研究コリドーは、医学及び生物科学分野の学士や上級学位を持った研究者が集まるNo.1の集団で、唯一オステオパシー（DO）の博士号プログラムを設置しています³²。

プロフェッショナル人材&法人向けサービス³²

専門的人材や法人向けサービス産業が集まっているミシガン州には、企業が次々と本社やビジネスの拠点を置いています。州内企業が生み出す購買力は、さらに多くの企業や専門サービス会社を惹きつけ、ここミシガンでビジネスを展開しています。

フォーチュン500社のうち17社がその拠点を置き、本社数では全米で10番目となっています³⁷。

州内企業の本社での雇用は、米国の他の地域の2倍の速さで増え、2016年から2020年の間に16%増加しました³⁸。

185,000人以上の労働者が専門職・法人向けサービス業に従事しており、その数は全米で12番目にランクされています³⁹。

ミシガン州の専門職および法人向けサービスの人件費は、コネチカット州、ニュージャージー州、ワシントンD.C.、マサチューセッツ州などの沿岸部に比べて、約3分の1です⁴⁰。



▶ 動画: ミシガン州が惹きつける世界的な保険会社、企業、専門的サービス産業

22,23. Emsi, 2020.4 (非QCEW, および自営業者). 24. アンダーソン・エコノミック・グループ (2020年5月). ミシガン大学リサーチ・コリドー 第13回年次ベンチマークレポート <https://urcmich.org/wp-content/uploads/2020/06/2019-urc-benchmarking-report-final.pdf> 25. アメリカ国立科学財団 2020年11月. Science and Engineering State Profiles. 26. Emsi, 2020.4 (QCEW, 非QCEW, および自営業者). 27. Emsi Inc. 2020.1; Medical Device Technology MEDC群, 2020 産業雇用 28. Emsi, 2019.4 (QCEW, 非QCEW, および自営業者). 29. Emsi Inc. 2020.1; Medical Device Technology MEDC cluster, 2020 産業雇用. 30. ミシガン・ベンチャーキャピタル協会 2020 年次研究レポート 31. アメリカ国立衛生研究所 2020年受賞リスト 32. アンダーソン・エコノミック・グループ (2019年8月14日) Opening Doors to the Future: ミシガン大学リサーチ・コリドー 2019年ベンチマークレポート

33. コンプティア (2021年4月). Cyberstates 2019. CompTIA_Cyberstates_2019.pdf. 34. Emsi, 2019.4 (QCEW, 非QCEW, および自営業者). 35. Business.org 36. デトロイト広域商工会議所, "Michigan is Automobility 2020". 37. "フォーチュン500." Fortune. <https://fortune.com/fortune500/2020/search> 38. Emsi, 2020.4 (QCEW, 非QCEW, および自営業者). 39, 40. Emsi, 2019.4 (QCEW, 非QCEW, および自営業者).



質の高い豊富な労働力

“素晴らしい才能。
驚くべき気概と意志の強さ”

グレッグ・シュワルツ
StockX社 共同創業者兼COO

ワールドクラスの豊富な人材

企業は、ミシガン州が米国で最も才能に溢れ、多様性に富み、豊富な労働力を有していることを実感しています。

州全域に渡るインダストリー4.0への取り組みから、Michigan Reconnect Programを通じた教育や学び直しの機会まで、ミシガン州は新しい人材を育成するために24時間体制で取り組んでいます。

ビジネスファシリティ誌の2020年州ランキングで、ミシガン州は製造業の生産高（第3位）と総雇用数（第4位）の両方で上位にランクインしています⁴¹。

エンジニアリング分野の人材が集中していることでは、米国内でもトップクラス⁴²。

全米で8番目の規模となる25万人の熟練工⁴³。

高等教育機関におけるSTEM分野の学位取得者数が全米トップ10⁴⁴。

機会溢れる場所

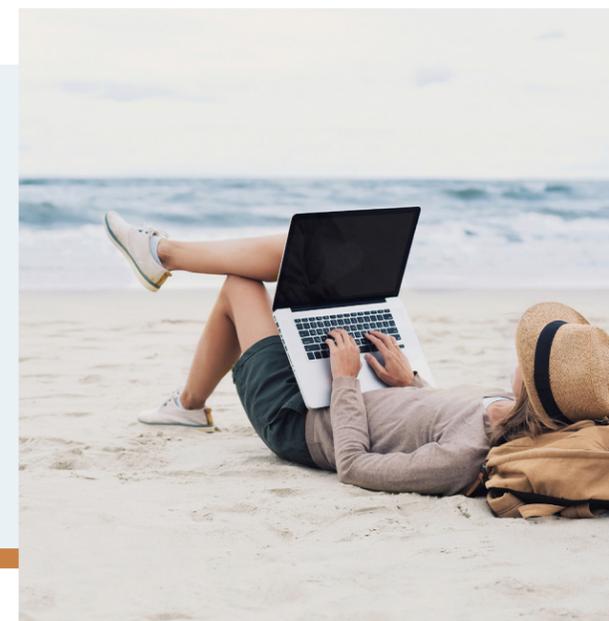
州内の中等教育修了者を2030年までに60%にするというホイットマー知事の目標は、ミシガン州を「機会の宝庫」と呼ぶにふさわしい場所として特徴づけています。

- [Going Pro Talent Fund](#)により、雇用中の従業員や新たに採用した従業員のトレーニング、育成、定着を雇用主が進めやすいように支援しています。
- [Michigan Reconnect](#)は、準学士号や技能証明の取得を希望する成人に対して、授業料や訓練費用を給付する奨学金プログラムです。これまでに、プログラを利用した7万人が州内で最も需要のある、高賃金の職業に就いています。



▶ **動画:** ミシガン州のハイテク労働力について語る Rock Central社チーフ・ラーニング・オフィサー KimArie Yowell氏

- [Futures for Frontliners](#)は、この種の施策としては国内初の試みで、社会生活を支える労働者に、高校またはコミュニティカレッジ終了までの授業料を給付しています。
- [MISTEM Network](#)は、州内の教育機関、企業、地域社会のネットワークで、すべての就学生に高賃金で需要の高い職業を意識させ、そのキャリアパスを形成することを目的としています。
- [MiSTEM Forward](#)は州規模のプログラムで、ミシガン州の大学に通う学生に、州内の革新的企業でのインターンシップに参加する機会を提供しています。
ミシガン州では、これらを含む取り組みを通じて、州の人材と企業の求人スキルギャップが無いような施策を実行しています。



通勤不要のライフスタイル

国内のどこにいても仕事ができる[リモートワークの増加](#)に伴い、ミシガン州は機会溢れる場所として注目されています。通勤の必要がないリモートワークでは、仕事以外のことに費やす時間とお金が増え、ミシガン州の手頃な生活費と相まって、人々が[ピュアミシガン](#)でより多くの幸せを楽しむことができます。

41. ビジネス・ファシリティーズ誌 第16回年間ランキング: 州別ランキングレポート (2020/7/29). <https://businessfacilities.com/2020/07/business-facilities-16th-annual-rank-ings-state-rankings-report> 42. Emsi 2021.1 (QCEW, 非QCEW, および自営業者). (NAICS 541330). 43. Emsi, 2021.1 (QCEW, 非QCEW, および自営業者). 44. Emsi, 2021.1 (IPEDS).



ミシガンでの生活

“**頑張れば
チャンスが無限にある場所**”

ミシガン州立大学学長
サミュエル・L・スタンレー博士

ミシガン州で働く人たちの類を見ない勤労意欲。仕事が終われば、**ピュアミシガン**が人々を待っています。日常を離れ、活気に満ちた都市を探索したり、湖岸の壮大な砂丘からマスが泳ぐ清流、広大な森林の中を縫うように走る自転車用トレイルまで、アウトドアアクティビティを楽しんだりすることができます。

世界の淡水の20%、11,000以上の湖、100以上の公共ビーチ、国内最多650以上の公共ゴルフコースを擁するミシガンは、様々なレジャーを楽しむ機会に事欠きません。



U.S. ニュース & ワールド・レポート誌は、2021年にミシガン州を全米で**4番目に住宅価格が手頃な州**にランクしました⁴⁵。

食と旅についてのオンラインメディアのスリリスト (Thrillist) は、“**全米50州ランキング決定版**”において、ミシガン州を米国で最も優れた州としました。また同サイトでは、ミシガン州を**全米ビールランキングで第4位、最も美しい州として第10位**としています⁴⁶。

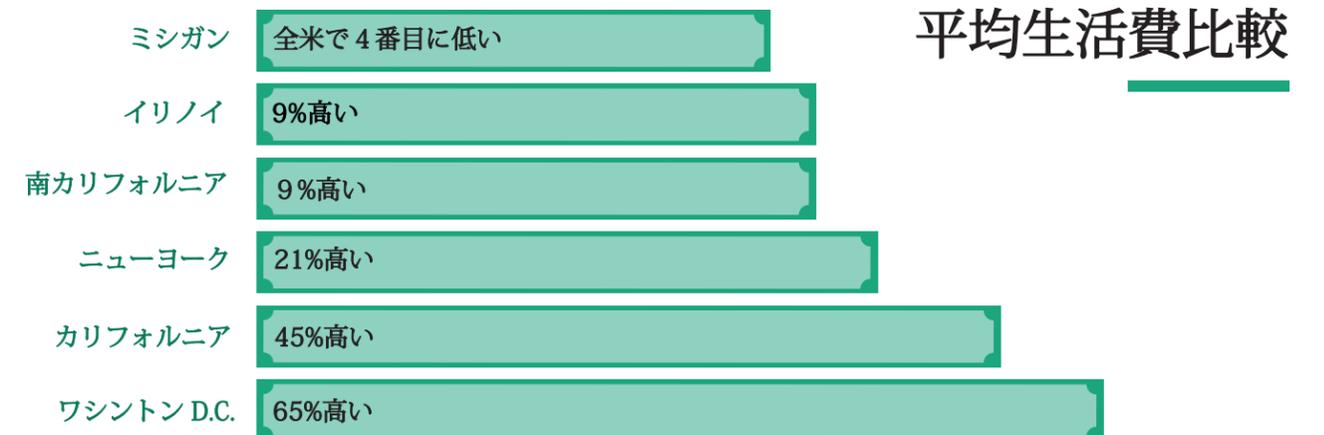
金融サービス会社・シンクタンクの**ワレットハブ (WalletHub)**は都市圏の教育達成度、公立学校の質、教育達成度の格差などの主要な指標に基づいて、2020年にミシガン州**アナーバー**をアメリカで最も教育水準の高い都市に位置づけました⁴⁷。

旅行専門誌コンデナスト・トラベラーにより、ミシガン州トラバース・シティは**アメリカで最も美しい街**のひとつに選ばれました⁴⁸。

グランドラピッズは、住みやすさ (Livability) で**全米第2位のリモートワーク対応都市**にランクされており、特に「リーダーシップスキルの向上、新しいスキル習得や次のキャリアへのステップアップをサポートする広範囲のリソースとプログラム」が注目されています⁴⁹。

質の高い、暮らしやすいライフスタイル

ミシガン州の生活費は全米平均より10%低く⁵⁰、また4番目に物価が安い州として知られています⁵¹。所得の上昇と相まって、ミシガンは暮らし、仕事、遊びのどの面でも優れた人材を惹きつける魅力的な場所となっています。



45. Best States ランキング: ミシガン州 2021年3月. U.S. ニュース&ワールド・レポート <https://www.usnews.com/news/best-states/michigan> 46. Lynch, M. (2017/7/14). “全米50州ランキング決定版” Thrillist.com; Kryza, A. and Lynch, M. (2018/12/13). “全米50州ビールランキング” Thrillist.com; Thrillist.com. (2016/9/16). “全米50州美しい街ランキング” <https://www.thrillist.com/travel/nation/ranking-the-united-states-of-america-from-best-to-worst>; <https://www.thrillist.com/drink/nation/every-state-in-the-usa-ranked-by-its-beer>; <https://www.thrillist.com/travel/nation/most-beautiful-states-in-america> 47. McCann, A. (2020/12/8). “全米ベストカレッジタウン” WalletHub.com. <https://wallethub.com/edu/e/best-worst-college-cities-and-towns-in-america/8974> 48. Vogel, L. and Morton, C. (2020/2/23). “アメリカで最も美しい街” コンデナスト・トラベラー <https://www.cntraveller.com/gallery/most-beautiful-towns-usa> 49. Kuta, S. (2021/1/26). “2021リモートワーク対応都市トップ10” Liveability. <https://livability.com/topics/education-careers-opportunity/2021-top-10-remote-ready-cities-in-the-us> 50. Emsi, 2021.1 (C2ER Cost of Living Index). 51. Best States ランキング: ミシガン州 2021年3月. U.S. ニュース&ワールド・レポート <https://www.usnews.com/news/best-states/michigan> 52. Emsi, 2021/2

投資とイノベーションの促進



“夢を追い求める者であれ、革新者であれ、起業家であれ、ミシガン州は素晴らしい州です”

ダニ・ブラウン
ワールプール・コーポレーション
シニア・バイス・プレジデント
兼最高情報責任者

イノベーションへの投資

ミシガン州への投資は、[ピュアな機会](#)への投資を意味します。世界中と繋がるミシガンで、企業は成長と拡大に必要な人材とサプライチェーンを得て成長することができるのです。

過去10年間、ミシガン州のビジネスをしやすい環境は、持続的な経済成長を生み出し、この1年間に世界が直面した未曾有のパンデミックにもかかわらず、成長を続けています。

ミシガン州の上位事業主 (総雇用数ランキング)⁵³

Whirlpool Corp.*	消費者向け製品・サービス
Joyson Safety Systems	自動車
Ford Motor Co.*	自動車
Stryker Corp.*	ヘルスケア
Stellantis NV (旧FCA US LLC)	自動車
Dow Inc.*	製造
General Motors Co.*	自動車
Kellogg Co.*	食品・飲料
BorgWarner Inc.	製造
Masco Corp.	製造

*ミシガン州にグローバル本社を置く企業

ミシガンで活躍する
グローバル500企業⁵⁴



ミシガン州の
ユニコーン企業⁵⁵



ミシガン州への海外直接投資

ミシガン州は、[海外からの直接投資](#)でも世界のトップを走ります。1,485社以上の外国企業が州内の5,503拠点で活動しており、2016年から2020年間に総額118億ドルの投資が行われました⁵⁶

直接投資先としてのミシガン州の強みは全米でも評価されており、Global Business Allianceの調査では、過去5年間で海外からの直接投資による雇用が最も急速に増加した都市としてミシガン州が第1位にランキングされ⁵⁷、サイトセレクション誌の調査では、デトロイトが海外直接投資プロジェクトの第1位にランキングされました⁵⁸

州内で事業を営む多様な産業と、同じ目標を持つ外国企業をマッチングさせることで、ミシガン州は世界中の企業が成長するための最高のゲートウェイとなっています。

投資対象産業分野トップ5 (2016-2020)⁶⁰

1. 自動車 OEM	39億ドル
2. 自動車部品	27億ドル
3. エネルギー	17億ドル
4. 産業機械	5億2300万ドル
5. ソフトウェア/ITサービス	3億7600万ドル

ミシガン州に投資している国 トップ10 (2016-2020)⁵⁹

1. イギリス	49億ドル
2. ドイツ	16億ドル
3. 韓国	12億ドル
4. 日本	8億2400万ドル
5. 中国	7億1300万ドル
6. カナダ	7億700万ドル
7. フランス	3億400万ドル
8. インド	2億9100万ドル
9. スペイン	2億3100万ドル
10. イタリア	1億5500万ドル

53. クレイン・デトロイト・ビジネス、クレイン・データ・センター <https://www.crainsdetroit.com/data-lists> 54. "グローバル500." フォーチューン誌. <https://fortune.com/global500/2020/search/?hqstate=Michigan> 55. Bamboodetroit.com. 56. D&B Hoovers. 57. Global Business Alliance. <https://www.globalbusiness.org/state/michigan> 58. "Where FDI Drives the Bus." 2020年11月 サイト・セレクション誌 <https://siteselection.com/issues/2020/nov/fdi-in-america-where-fdi-drives-the-bus.cfm#gsc.tab=0> 59, 60. fDi Markets (2021年2月).



インセンティブ、プログラム、支援

“私たちは、MEDCが提供する多くのプログラムやサービスを、ビジネスの成長や新たな市場開拓、新規分野の習熟に利用してきました”

ジーナ・トールセン・ストーミー
Kromer社社長

ビジネスに適した環境

ビジネスに適した環境と有利な税制。ミシガン州への投資は、賢明な選択です。MEDCは企業がミシガン州で成長し、成功するために必要なサポートをリソース、インセンティブ、融資などの形で提供しています。

ミシガン州では、州内で事業や雇用に投資して成長を図る企業に対して、州や地域の経済成長リソースを活用した個別支援を提供しています。こうした取り組みは、建設、インフラ整備、労働力、採用、トレーニングなどの事業コストを相殺するので、ミシガンでの事業拡大や州内への移転は最善の経営判断です。

ミシガン州が提供するサービス

ミシガン州経済開発公社(MEDC)は、世界中のパートナーとの幅広いネットワークを通じて、企業の取引拡大を支援しています。MEDCはパートナーと協力して、あらゆる事業ステージで、地元、地域、国、およびグローバル規模のサポートを提供することができます。さらに、パートナーとの協力で以下に挙げる一連のサービスを手掛けています。

- [アイデアをビジネスに発展させ](#)、ミシガン州の幅広い起業エコシステムへつなげる
- 借入、資本に関する資金調達ニーズへの対応
- ビジネスで必要とされるスキルを身につけるための[人材育成](#)とトレーニングの提供
- 州内のパートナーによる[3つの世界的施設](#)のうちの1つで、モビリティ開発に係わるテストや実現化のための政策、および[インフラや規制に関する最新情報](#)の共有
- すべての州民のために、住宅開発、インフラ整備、経済機会の拡大に向けた[資金の提供](#)
- 売上拡大に向けた[バイヤーやサプライヤーの紹介](#)

米国に拠点を持たない企業に対しては、会計、法律、金融の専門家を紹介し、米国での事業の立ち上げや運営に関する質問に対応します。また、MEDCは、米国市民権・移民局の紹介によるビザ取得支援や、暫定オフィスの選定・確保のサポートも行っているため、米国でのビジネス展開を低コストかつ低リスクで実現することができます。



ミシガン州の税金

州内企業の効率的な事業運営や雇用拡大のため、ミシガン州は税金を下げたり、低く維持する方法を模索し続けています。

6%
法人税

4.25%
所得税(定率)

6%
売上税
(市・郡の税金無し)



詳細情報は以下ウェブにて
あなたのミシガンを見つけてください

www.michiganjp.org (日本語サイト)

www.michiganbusiness.org

www.miplace.org

www.michigan.org

お問い合わせ

Alex Kaneko 金子泰久

+1 224-595-0529

kanekoa@michiganjp.org

Drew Coleman, MBA, EDFP

+1 517 5993033

colemamd5@michigan.org

Masa Yamamoto 山本雅寛

090-2623-3479

yamamotom@michiganjp.org